

会計	一般会計	
事業種別	政策	開始 19 終了

H27担当課等名	生涯学習・スポーツ課	H27係等名	文化財保護係	H26係等名	文化財保護係
----------	------------	--------	--------	--------	--------

基本計画上 の位置づけ	政策 2	地力育によるこころ豊かな人づくり	
	施策 29	ふるさと意識の醸成	

目的	対象(誰・何を) 意図(どういう状態にすること)	地域内の学術研究団体 人材育成や地域資源の有効活用に関する研究実践活動を行ってもらう 研究機関ネットワークを構成する	向上させたい上位施策の成果指標	指標名及び単位		26年度数値
				対象指標	参加団体数(団体)	16

目標	種別	指標名及び単位	26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	研究団体連絡会議及び職員推進会議(回)	4	6	5	5	
	成果指標	研究団体と連携して開催した講座数	5	6	5	5	
	定性目標						

事業概要	・伊那谷研究団体連絡協議会(自然、人文、美術にわたる多様な分野において伊那谷学の研究・記録・情報発信等の活動を行っている16団体で構成している学術文化組織)をはじめとする学術研究団体・機関等と連携して、伊那谷学を担う人材育成と、ふるさと学習を推進するための研究機関ネットワークを構築する。 ・伊那谷の自然や歴史、文化などの専門教育が受けられる連続講座を連携して企画実施する。

26年度事業内容	事業内容			名称	活動指標
	1 ネットワーク構築検討会議 伊那谷研究団体連絡協議会等の研究団体との検討会議開催	2 研究機関と連携した人材育成のための入門講座の開催	3 ふるさと学習のテーマと講師リストの作成と学校への情報提供	1 開催数 2 講座開催数 講座参加者数 3 提供できる学習テーマの数	1 2回 2 6回 延96人 3 19

事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		0	0	0	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源						
人件費計(千円)②	536			536		
正規職員所要時間	150			150		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②	536	0	536	0		

事業内容・目標達成状況の振り返り	「伊那谷の自然と文化」をテーマとした取組みを担う人材育成を目的とした「学びあい講座」を伊研協と共に実施したこと、他講座に参加が少ない30~50歳代の参加者が一定程度得られた。南信州文化財の会と共に飯伊の文化財担当行政職員、文化財審議委員等を対象にした「文化財の保護保全を考える会」を開催し、広域的な情報意見交換を行った。
------------------	--

改革改善の考え方	①問題点	伊研協等との協働により小中学校におけるふるさと学習の推進や、「伊那谷の自然と文化」をテーマとした多様な活動を担う人材の発掘・育成をさらに進めしていく必要がある。
	②改革提案	伊研協等との協働によりふるさと学習のテーマとなる地域資源や人材情報を整備するとともに、次世代の人材育成を目的とした「学びあい講座」を継続実施する。